



万代島ルート線

万代島ルート線

沼垂道路・栗ノ木道路・紫竹山道路

新潟バイパスと古町が
立体でつながる！

万代島ルート線

整備イメージ



柳都大橋から栗ノ木橋交差点までを立体化します。
栗ノ木・紫竹山道路との一体的な整備により、紫竹山IC
から古町地区間を信号のない立体道路で結びます。



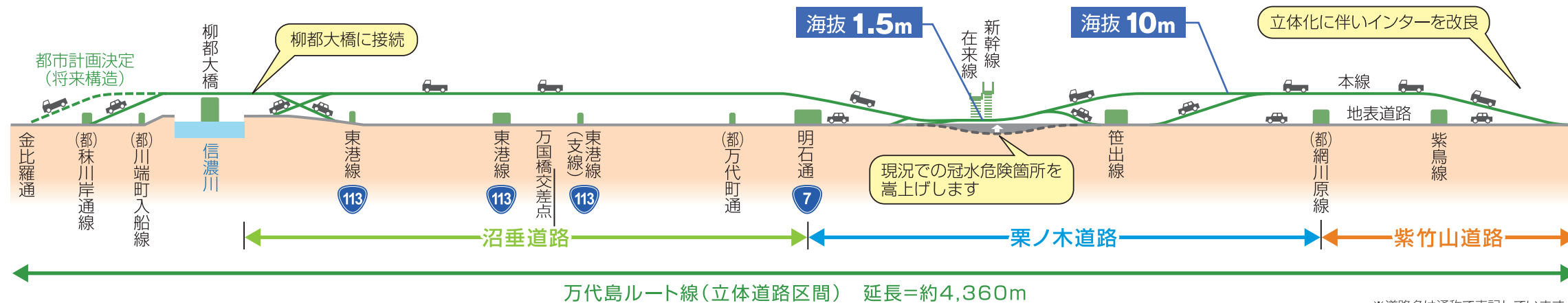
栗ノ木バイパスと栗ノ木川の周辺に“通過する交通”の
ための立体道路、その両脇に“地域に関係のある交通”
のための地表道路を整備します。



亀田バイパスから竹尾IC方面への右折ルートを立体化し
ます。また、地表道路と竹尾IC方面を結ぶ南紫竹IC
(ハーフIC) を新設します。



立体道路区間の縦断イメージ



※道路名は通称で表記しています。

なぜ道路整備が必要なの？

新潟バイパス^{しちくやま}紫竹山ICから中央区寄居町に至る^{よりいちょう}万代島ルート^{ばんだいじま}線の計画区間のうち、栗ノ木バイパス周辺は様々な交通の課題を抱えています。そこで、「通過する交通」を^{りゅうたいどうろ}立体道路へ、「地域に関係ある交通」を^{ちひょうどうろ}地表道路に整理し、交通の流れがスムーズで安全・安心な道路を目指します。

渋滞の発生

- 交通量が非常に多いため、朝夕を中心に著しい渋滞が発生しています。
- 新潟西港エリアを出入りする自動車の約7割が栗ノ木バイパスを利用しており、物流活動や救急搬送に支障が出ています。



新潟都市圏渋滞状況（直轄国道）

出典：旅行速度（H29 ETC2.0データ）、交通量（H27道路交通センサス）

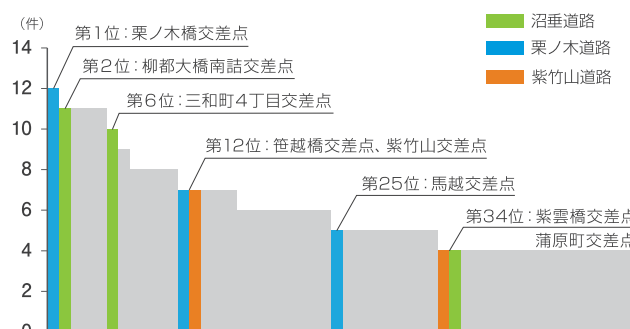
※渋滞損失時間：“渋滞のない場合の所要時間”と“実際の所要時間”の差を数値化したもの



栗ノ木バイパスの渋滞状況

事故の発生

- 新潟国道事務所管内の死傷事故件数ワースト50に入る交差点が多数存在しています。
- 渋滞を避けようと生活道路に流入した車両による交通事故が多発しています。



管内（交差点）の死傷事故件数ワースト50の合計

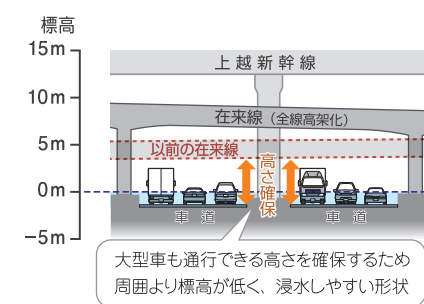
出典：ITARDAデータ（H29～R2）



通学路に流入する車両

冠水による通行止め

- JR交差点部では、豪雨時に冠水による通行止めが発生しています。
- 標高0メートルの地域が広がる新潟市街地では、浸水しない道路を目指します。



JR交差点部の路面の高さ（横断）

JR交差点部冠水履歴

発生日	規制内容
H10.8.4	通行止め
H11.8.12	通行止め
H19.8.28	通行止め
H23.7.28	通行止め（上り線のみ）
R4.8.4	通行止め

出典：新潟国道事務所調べ



JR交差点部の冠水状況（R4.8.4）

期待される主な整備効果

渋滞が緩和します！

- 信号交差点を^{ノンストップ}ノンストップで通行できる立体道路により、新潟バイパス～古町・万代地区間の円滑な走行環境が確保されます。
- 新潟西港と高速道路ネットワーク間のアクセス性向上により、物流の効率化につながります。



古町地区（梶谷小路）



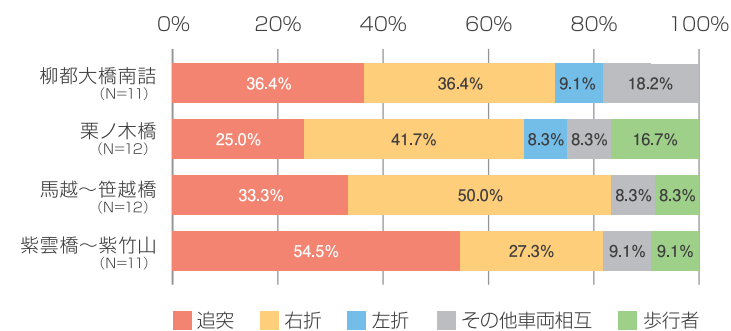
新潟バイパス



新潟西港

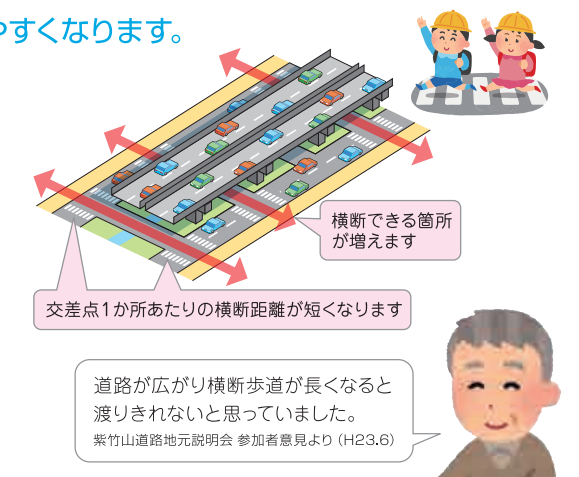
安全性・快適性が向上します！

- 渋滞に起因する事故の減少や生活道路に流入する車両の減少が期待されます。
- 道路を横断できる箇所が増えるため、歩行者も渡りやすくなります。



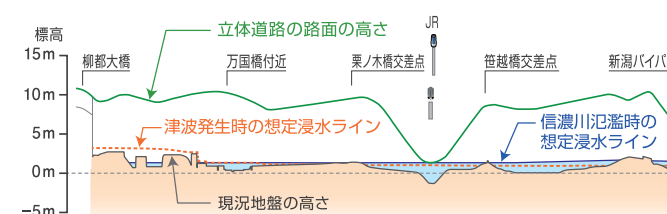
管内事故多発主要交差点の事故類型シェア

出典：ITARDAデータ（H29～R2）



防災機能が強化されます！

- 豪雨時にも冠水しない災害に強い道路として、避難・復旧活動や救急搬送等を支援します。



想定浸水深と立体道路の路面の高さ（縦断）



洪水による浸水想定エリア

出典：新潟市総合ハザードマップ（中央区版・東区版、R3修正）を元に作成

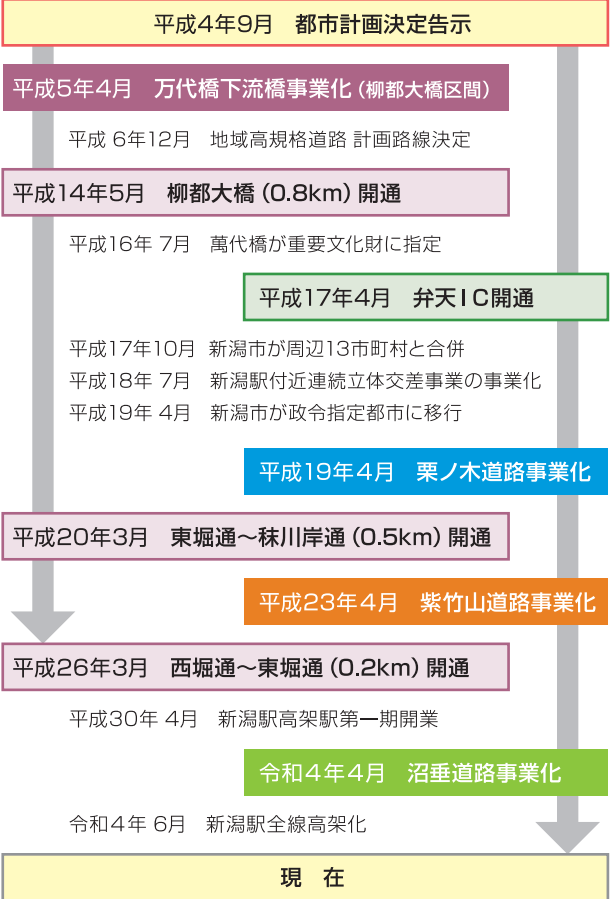
新潟バイパスと古町が立体でつながる

万代島ルート線は、新潟バイパス紫竹山ICから中央区寄居町に至る全長約5.6kmの道路です。平成4年に都市計画決定され、高速道路や新潟バイパスといった東西方向を結ぶ道路と**新潟市中心部を南北方向に結び**ます。現在、柳都大橋を含む1.5km区間が先行して開通し、柳都大橋から紫竹山ICまでの区間において**沼垂道路、栗ノ木道路、紫竹山道路**の整備を進めています。

位置図



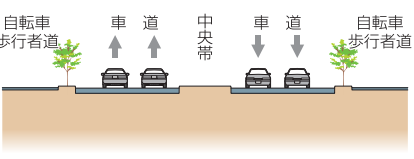
計画における現在までの流れ



標準断面イメージ

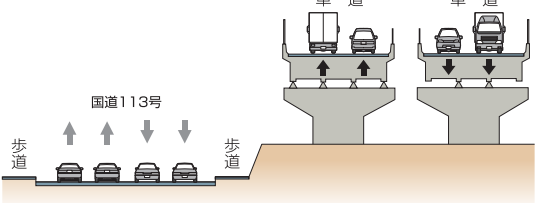
【平面道路区間】

例：西堀通～秣川岸通区間



【立体道路区間】

例：国道113号（東港線）並行区間



※立体道路：新潟バイパスのような道路のことを指します。

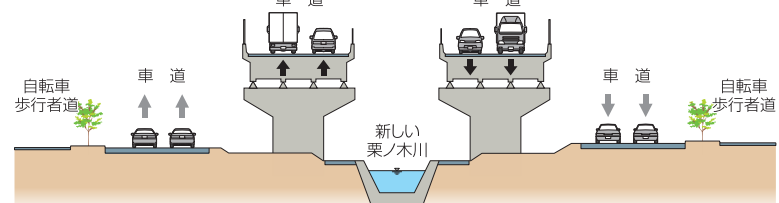


柳都大橋(整備済)



栗ノ木バイパス(整備中) 令和5年10月時点

例：笹越橋交差点～紫竹山交差点



新潟都心のまちづくりを支援します！

- 都心軸「にいがた2km」内の自動車交通が万代島ルート線に転換することで、公共交通の走行環境が改善されます。
- 道路空間の再編による人中心の空間づくりやにぎわいの創出が期待されます。



古町地区(古町ルフル)



万代島地区(朱鷺メッセ)



新潟駅周辺整備イメージ(万代広場)



新潟シティマラソン(萬代橋他)



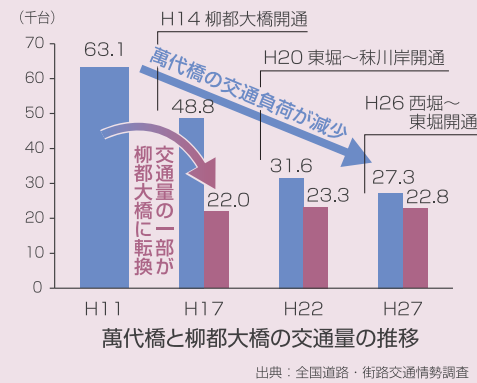
流作場 Street Park (旧新潟駅前通公共空間活用社会実験)



豊かな未来イメージ(東大通) 出典：にいがた2km STREET VISION

柳都大橋の開通による効果：新潟のシンボル『萬代橋』の交通負荷軽減

萬代橋は重要文化財であり、これからも守り続けていくべき存在です。柳都大橋開通により萬代橋の交通量が半減したことで、橋でのイベントが開催されるなど、市民交流や新潟のまちづくりに貢献しています。



新潟まつりの民謡流し

もっと詳しく知りたい方はこちら！

ホームページ

<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>

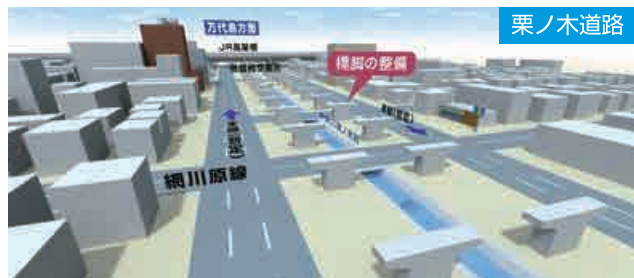
新潟国道事務所ホームページみちナビ新潟の「現場なう」では、沼垂道路・栗ノ木道路・紫竹山道路事業の“進捗状況”や“工事の進め方”、“整備後の通行方法”をかわら版や動画などでお知らせしています。



現場なうページ

■工事ステップのイメージ動画

交通量の多い栗ノ木バイパス周辺で、できる限り車線数を確保し、道路を切り回しながら進める大まかな工程を紹介しています。



栗ノ木道路



紫竹山道路

■整備後の走行イメージ動画

整備後に走行方法が大きく変わる代表的なルートについて、運転手目線での走行イメージを紹介しています。



※各種動画はデータ容量が大きいため、WiFi 環境でのご利用を推奨いたします。

相談窓口

ぜひお気軽にお越しください。

この相談窓口は、沼垂道路・栗ノ木道路・紫竹山道路事業に関わる皆さまの疑問や不安を少しでも取り除く手助けとなるよう、事業の進捗状況や道路計画内容について説明、一般的な用地補償等のご相談を受け付けるために開設したものです。模型やパネルも展示しています。

■日 時

毎週木曜日 10時～17時

(年末年始・祝日は除きます)

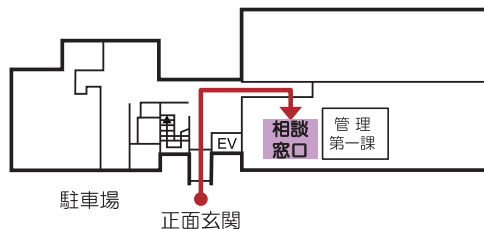
※事前にお電話等でご予約いただければ、
17時～19時も開設します。

■場 所

新潟国道事務所 1階

(管理第一課横)

沼垂道路・栗ノ木道路・紫竹山道路相談窓口



新潟国道事務所 外観

お問い合わせ



国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所

〒950-0912 新潟市中央区南笹口2-1-65
TEL: 025-244-2159(代表) FAX: 025-246-7763
(計画課・用地第一課・工務第一課)
<https://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>



新潟市

〒951-8126 新潟市中央区学校町通1-602-1
TEL: 025-226-3041(直通)
(土木部 道路計画課)
<https://www.city.niigata.lg.jp/>

令和5年 12月作成